

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 地域計画連合

②事業者情報

名称：	上尾市立西上尾第二保育所	種別：	保育所
代表者氏名：	杉山 みち子	定員(利用人数)：	105 (74) 名
所在地：	〒 362-0064 埼玉県上尾市小敷谷77-1	TEL	048-726-0282

③評価実施期間

平成28年6月1日(契約日)～平成29年2月28日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

○保育所周辺の地域資源や自然環境を活かした保育実践の活動と展開がなされている
 日常的に地域の人たちとの関わりがある。行事の際には所長と一緒に年長児がプログラムや案内を近隣に持って行ったり、散歩時にお互いに挨拶をして声を掛け合うなど、地域のコミュニティが生きている。夏祭りや運動会等の保育所の行事の際には自治会長、学区の小学校長の3名、社会福祉協議会長が来所してくれ、顔が見える関係でのつながりを持っている。また、保育所は団地内にあるが、周辺には自然がたくさん残っていて団地内の斜面で上り下りをして遊んだり、椎の木等が植えられている公園ではドングリ拾いを楽しむだけでなく、木の実や松ぼっくりなどは製作に使ったり、ままごとの食べ物になったりもする。原っぱでは虫取りができ、各保育室ではカタツムリ、ザリガニ、メダカ等の飼育も行っている。夏祭りの時には飼育しているザリガニを手本に大きなザリガニのおみこしを作って担いだり、子どもの興味と関心をうまく捉えて生き物や自然を身近に感じる、豊かな保育の展開が行われている。

○経営層のリーダーシップを活かし、職員間の連携・信頼関係が保護者の高い満足度、子どもたちの楽しい保育につながっている
 所長を中心とした職員間での連携を活かして保育活動を進め、各自の信頼関係も高いことが職員調査からも窺える。所長は保育活動のフォローに入ったり、保育への実践を通して指導・助言などにつなげている。副所長は所長との連携を活かして、職員の保育への取り組みの意識共有などに努め、所長とのリーダーシップを活かして保育所全体の運営を進めている。保護者との丁寧なコミュニケーションを図り、職員間での連携・信頼関係の良さが保育活動への取り組みに表れている。所長・副所長を中心とした職員全体の一体感が保護者からの信頼、保育への高い満足度につながり、子どもたちの楽しく・豊かな感性の醸成に活かされた保育活動として展開されている。

◇特にコメントを要する点

○絵本や玩具の展示の工夫と魅力あるコーナーの設定など子ども自らが主体性をもって遊べる環境構成の工夫も期待したい

動物の絵のキュービックパズル、フィルムケースで作ったポットン落とし、フェルトで作ったままごとの食べ物やボタン通し、ままごとのスカートやエプロン等、年齢にあった手作りのおもちゃが用意されている。保育室内にはコーナーを設置して、ままごとやお店やごっこなどができるようになってい。玩具は箱の中に収納されているものが多く、コーナー横には絵本棚が設置してあり、各クラスでおすすめの絵本を紹介したり、園の絵本の他に職員の絵本を貸し出すなどをして、絵本に親しめるようにしている。絵本の背表紙にはカラーテープで色分けし、子どもたちが片付けやすいようにしているが、見たいと思ったときに背表紙からはなかなか選びにくく、読みたい、遊びたいと思ったときに子ども自らが選んで遊べるような見せる収納の工夫や、図書コーナーの設置等も含んで検討されることを望みたい。

○子どもの活動を想像しやすくわかりやすい記録の検討、職員間での情報媒体や記録内容の工夫も期待したい

毎日の保育活動の様子はその日の様子という形で掲示して保護者に伝え、展示食を通して食事の内容もわかるようになっており、保護者に保育所での取り組みを周知している。保育活動中での具体的なエピソードをさらに丁寧に記録して、保護者が子どもの活動の様子を想像しやすくわかりやすく伝える工夫をするなどの検討も期待したい。また、情報共有のさらなる向上に向け、職員間で確認できる伝達記録を明記する媒体の工夫や記録内容への配慮なども検討されたい。

○様々な配慮や工夫などを考え方とともに伝え、さらなる保護者の理解と協力を活かされたい
朝礼を通して職員間で子どもや保護者に関する情報を共有し、職員間での連携を活かして保護者とのコミュニケーションを丁寧に行っている。また、給食の展示への配慮や保育活動の様子を保護者に伝える工夫など、取り組みを伝える様々な配慮がなされている。保育所室内の環境整備や子どもたちの安全や安心につながる取り組みなどへの考え方や職員一人ひとりの保育への思いも合わせて伝えていくことも期待したい。また、保育士・看護師・調理師の保育にかかわる工夫や配慮などをさらに保護者に向けて伝え知らせ、子どもたちの様子を直に見て感じてもらう保育参加などの取り組みをさらに推進して保護者のさらなる保育所への理解と協力、支援などに活かされたい。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

保護者の皆様には、お忙しい中アンケートのご協力を頂き、ありがとうございました。第三者評価を受け、多角的に保育所全般を見直し、確認することができました。中でも、保護者様、子どもたちの満足度が高い数値でしたので、今後の展望に大きな励みになりました。現状を踏まえて良いところはさらに伸ばし、改善すべきところは保育所全体で共有し、質の向上につなげていきたいと思ひます。そして、保育環境を整え、保護者、子どもたちへの気くばり、心くばりを常に心がけていき、職員間での連携を密に取り、安心で安全な保育所になるよう、これからも一人ひとりを大切にする保育を行っていききたいと思ひます。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり